



安全管理室だより

Vo.99
2026年4月号

事務・情報関連のインシデントレベル

医療安全というと看護・医療の事故をイメージしがちですが、実際には書類・電話対応・介護保険・請求など事務・情報関連のミスも医療安全に大きくかかわります。当院は今まで医療安全インシデントレベルの設定しかありませんでしたが、今年度より、事務・情報関連のインシデントレベルを別に設けました。これにより、情報の取り扱いをより安全にすることが目的です。

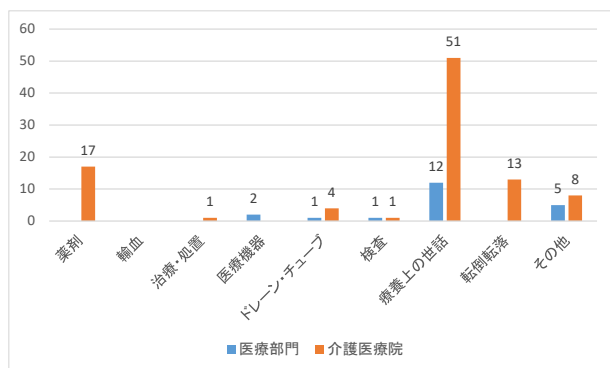
《事務・情報関連のインシデントレベル・例》

レベル0:	ミスは発生したが実害なし 例・入力ミスに途中で気づいた ・送信前に誤りに気づいた	レベル3:	患者、家族対応に影響するミス 例・説明内容の誤り ・書類管理ミス
レベル1:	軽微なミス（影響なし） 例・電話番号の読み違い ・軽微な書類ミス	レベル4:	個人情報、重要情報の漏えい 例・患者情報の誤送信 ・書類の誤廃棄
レベル2:	業務に影響するミス 例・保険情報の確認漏れ ・請求情報入力ミス	レベル5:	重大事故 例・個人情報大量漏えい ・重大な請求事故

《医療安全対策マニュアル・インシデントレベル詳細》

	情報漏えい	情報の改ざん破壊	不法侵入
事務レベル0	誤操作、誤処理が発生したが情報の漏えいはない	実害なし	実害なし
事務レベル1	軽微(被害がほぼない)情報の漏えい	ウイルスの検知(実害なし)	侵入検知システムのアラート 不正侵入の試みの発見
事務レベル2	重要なもの業務や個人情報に影響があるものを含まない情報の漏えい	重要な情報を含まない情報の改ざんや破壊	院内からの不正侵入
事務レベル3	一定の影響を及ぼす可能性ある個人情報、機密情報の漏えい	システム管理情報(設定ファイル)の改ざんや破壊	院内からの不正侵入
事務レベル4	個人情報、機密情報の院外への漏えい	少数(10人以内)の個人情報、その他データの改ざん	インターネット(院外)からの不正侵入
事務レベル5	個人情報、機密情報の院外への漏えい	ホームページ改ざん、個人情報の改ざん、重要なプログラム情報の改ざん	インターネット(院外)からの不正侵入
事務レベル0:	誤操作、誤処理が発生したが情報の漏えい等の実害なし		
事務レベル1:	軽微な情報の漏えいの可能性		
事務レベル2:	重要情報を含まない情報の漏えい・改ざん・破壊		
事務レベル3:	業務に影響を及ぼす可能性のある情報漏えい・改ざん・破壊		
事務レベル4:	個人情報、機密情報の院外への漏えい(少数)		
事務レベル5:	個人情報、機密情報の院外への重大漏えいまたはシステム重大改ざん		

1月インシデント・アクシデント



1月のインシデント、アクシデント総数は116件で、医療部門21件、介護医療部門95件でした。アクシデント2件報告されています。いずれも転倒転落による事象です。大腿骨遠位端骨折と、大腿骨頸部骨折で、保存療法となっています。しっかり分析し改善策を立て、次の事象を防ぎましょう。

当院では事務・情報関連のインシデントレベルをレベル0～5で整理します。要因の多くは確認不足です。「確認を1回増やすことで防げる事故」が多いのが事務インシデントの特徴です。

当院で大切にしたいことはインシデントは隠すものではなく、共有して防ぐものです。ヒヤリハットも含めて積極的に報告しましょう。

《ご挨拶》

この度、医療安全管理室の管理者を務めさせていただくことになりました。患者様、利用者様に安心して医療、介護を受けていただけるように日々の取り組みを大切にしながら、皆様と協力して安全な環境づくりにつとめてまいります。

どうぞよろしくお願い致します。

安全管理室 小野寺

